

仏像

わたしたちは、み仏さまのお姿として仏像をみることができます。それはみ仏さまのお姿を通して、み仏さまのこころ「仏心」をみることに通じます。み仏さまに手をあわせるときは、落ち着いて手をあわせ、み仏さまのお顔を拝見しましょう。

また、阿弥陀さまのお姿をよくみてみましょう。立っていらっしゃいますね。わたしたちは、「ああ疲れた」と座ったり、寝転んだりしますが、阿弥陀さまはいつも、どのようなときにも、わたしたちを見守り、救いの手をさしのべたいとお立ちになっていらっしゃるのです。